

34 リスクマネジメント研修Ⅱ



～危機発生時の対応を学ぶ～

目的	地方公共団体のリスクマネジメントの実例を示し危機の端緒が広範にあることを明らかにし、これに対処する課長補佐級職員の役割を自覚させるとともに、その手順の理解を深め、職場における実践につながるよう促す。
内容	リスクを予期せぬ事態の発生と広くとらえ、日常のマネジメントと予期せぬ事態のマネジメントについて課長補佐級職員の役割を理解させる。 職員のミス、職場のロス、県民の信頼を失うリスクについて事例を紹介し、危機発生時に求められる説明責任への具体的な対処法について学ぶ。
実施月日	【第1組】 7月28日(木) ※オンラインで実施 【第2組】 8月24日(水)
対象者員	【市町村職員との合同研修】 ＜オンライン＞ ・課長補佐級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する県職員 27名 ・課長補佐級以上の市町村職員 3名 ＜集合＞ ・課長補佐級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する県職員 27名 ・課長補佐級以上の市町村職員 9名
昨年度受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメントの定義的なものから、実際の手法、顕在化したときの対応の方法まで学ぶことができた。 ・事例についてグループごとに議論する中で新たな“気づき”を得ることができた。 ・オンライン研修に参加したが、集合研修と同様、違和感なく受講できた。 ・オンライン上のグループワークは、他のグループの話し声が聞こえないのでむしろ集中できた。
日程表	

8:50	9:20	9:30	12:00	13:00	16:30
受付	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 1 リスクマネジメントとは 2 予防的リスクマネジメントのプロセス 3 リスクの予測と評価 	昼食	<ul style="list-style-type: none"> 4 対策の策定～リスク顕在化予防策 5 対策の策定～顕在化した後の対応 6 組織的にリスク管理を行うポイント 	アンケート・閉講